

※授業は1回2時限です

学科名 コース名	国際関係学科 日本語教師養成コース			授業方法	講義		
科目名	簿記会計 I-2 (商業簿記中級)	学年	1	時間数	60	単位数	4
担当者	小林	科目種別	簿記会計	実務経験のある教員等 による授業	○	必修選択	選択
<b>到達目標</b>							
仕訳、試算表、決算処理、財務諸表の作成、伝票会計、帳簿組織について理解を深め、日本商工会議所主催簿記検定3級に合格できるレベルの実力をつける。							
<b>授業概要</b>							
企業会計のシステム開発経験者が、仕訳、試算表作成、決算手続、財務諸表の作成、帳簿組織、伝票会計について、問題集を使って解説します。問題を繰り返し練習し、理解を深め、応用力をつけます。							
回	テーマ	内容					
1	学習内容について	「商業簿記基礎」で学習したことを復習し、「商業簿記中級」で学習する内容を説明します。					
2	仕訳①	現金、預金の取引について復習し、仕訳を練習します。					
3	仕訳②	固定資産の購入と売買、手形について復習し、仕訳を練習します。					
4	仕訳③	商品売買、売上原価計算について復習し、仕訳を練習します。					
5	仕訳④	有価証券、租税公課などについて復習し、仕訳を練習します。					
6	仕訳⑤	消費税および消費税の記帳方法を学び、問題を使って仕訳を練習します。					
7	仕訳⑥	会社設立時の記帳方法を学び、問題を使って仕訳を練習します。					
8	仕訳⑦	利益の計上と配当について学び、問題を使って仕訳を練習します。					
9	仕訳⑧	証ひょうから取引を判断し記帳する方法を学び、問題を使って仕訳を練習します。					
10	仕訳⑨	今までに学習した取引について、正しく仕訳ができるように、問題で練習します。					
11	試算表	試算表の作成について復習し、日付順に記載された取引を仕訳し、試算表を完成させます。					
12	試算表	取引ごとにまとめて記載されていた場合の注意点を説明し、試算表を作成します。					
13	試算表	試算表を正しく作成できるように、繰り返し問題で練習します。					
14	精算表	「商業簿記基礎」での決算整理事項について復習し、収益や費用、貯蔵品などについて学び、問題で練習します。					
15	精算表	精算表を正しく作成できるように、繰り返し問題で練習します。					
16	精算表	推定型の精算表の問題について説明し、問題で練習します。					

17	精算表	推定型の精算表を正しく解答できるように、繰り返し問題で練習します。
18	財務諸表	貸借対照表、損益計算書について復習し、問題で練習します。
19	総合練習①	日本商工会議所簿記検定3級模擬問題で、今まで学習した内容を確認し、練習します。
20	総合練習②	日本商工会議所簿記検定3級模擬問題で、今まで学習した内容を確認し、練習します。
21	総合練習③	日本商工会議所簿記検定3級模擬問題で、今まで学習した内容を確認し、練習します。
22	総合練習④	日本商工会議所簿記検定3級模擬問題で、今まで学習した内容を確認し、練習します。
23	総合練習⑤	日本商工会議所簿記検定3級模擬問題で、今まで学習した内容を確認し、練習します。
24	総合練習⑥	日本商工会議所簿記検定3級模擬問題で、今まで学習した内容を確認し、練習します。
25	総合練習⑦	日本商工会議所簿記検定3級模擬問題で、今まで学習した内容を確認し、練習します。
26	総合練習⑧	日本商工会議所簿記検定3級模擬問題で、今まで学習した内容を確認し、練習します。
27	総合練習⑨	日本商工会議所簿記検定3級模擬問題で、今まで学習した内容を確認し、練習します。
28	総合練習⑩	日本商工会議所簿記検定3級模擬問題で、今まで学習した内容を確認し、練習します。
29	振り返り	総合練習で質問の多かった点について解説し、問題で確認します。
30	テスト	学習した内容について、試験を行います。
テキスト・教材・参考書		成績評価の方法・基準
「サクッとわかる日商3級商業簿記テキスト」(ネットスクール) 「日商簿記検定模擬試験問題集3級2019年度版」(ネットスクール)		授業態度、出席状況 試験(60点以上で単位認定) ※検定受験結果を考慮